



CONTENTS

ごあいさつ 2

より広く、より大きく...関西に、新しい金融グループ
「池田泉州ホールディングス」誕生 3

新金融グループの経営ビジョン 5

新金融グループの目指す姿 7

池田銀行
● 経営環境と実績 9

● 健全経営について 11

● トピックス 13

● 沿革 15

泉州銀行
● 経営環境と実績 17

● 健全経営について 19

● トピックス 21

● 沿革 23

両行店舗のご案内 25

共同キャンペーン 29

池田銀行 業績および財務データ 30

泉州銀行 業績および財務データ 72



プロフィール

株式会社 池田泉州ホールディングス

(平成21年10月1日現在)

設立日	平成21年10月1日
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号 (大阪梅田池銀ビル)
資本金	500億円
事業の内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の事業
従業員数	209名
上場取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所

株式会社 池田銀行

(平成21年9月30日現在)

設立日	昭和26年9月1日
所在地	大阪府池田市城南2丁目1番11号
資本金	396億30百万円
預金	2兆3,165億円
貸出金	1兆6,622億円
店舗数	76カ店
従業員数	1,403名

株式会社 泉州銀行

(平成21年9月30日現在)

設立日	昭和26年1月25日
所在地	大阪府岸和田市宮本町26番15号
資本金	445億75百万円
預金	1兆9,146億円
貸出金	1兆7,503億円
店舗数	64カ店
従業員数	1,478名

「地域の皆様からのご支持No.1」を目指して...

いつも池田銀行、泉州銀行をご利用いただきまして有難うございます。
池田銀行、泉州銀行の平成21年度中間期の業績についてご報告します。

《池田銀行》

諸施策に取り組んだ結果、業務純益は70億円、中間純利益は64億円となり、当初の計画を上回り、順調に推移しております。
また、預金は個人預金・法人預金ともに順調に推移し、年間747億円(年率3.3%)増加しました。貸出金は事業性貸出・住宅ローンともに順調に推移、年間435億円(年率2.7%)増加しました。

《泉州銀行》

業務純益は32億円となり、当初の計画を上回りましたが、中間純利益は統合関連費用を特別損失に13億円計上したことから、2億円となりました。また、預金は「年金定期」や「ダイレクト支店」での預金獲得が好調であったことから、年間1,124億円(年率6.2%)増加しました。貸出金は、個人ローンの伸長により、年間1,030億円(年率6.3%)増加しました。

さて、お蔭様で両行は、昨年10月に共同持株会社「株式会社池田泉州ホールディングス」を設立し、関西地域における独立系金融グループとして、極めて順調なスタートを切りました。

新金融グループが掲げる経営ビジョンは、「地域のため、地域の皆様のお役に立つ」ことであります。統合により、「透明性の高い経営」「革新的な営業戦略」を実現し、皆様とともに成長してまいります。

また、統合によるシナジー効果を最大かつ早期に発揮するために、本年5月、両行は合併し、新銀行「池田泉州銀行」としてさらなる飛躍を目指します。様々なニーズにお応えする商品・サービスメニューの充実に努め、「地域の皆様からのご支持No.1」のご評価をいただけるように、役職員一同、更なる飛躍と企業価値の向上に努めてまいります。

池田泉州ホールディングスを引き続きご愛顧賜りますとともに、新金融グループの今後に、是非ご期待ください。

平成22年1月



株式会社 池田泉州ホールディングス

代表取締役社長兼CEO

服部盛隆

代表取締役会長

吉田憲正